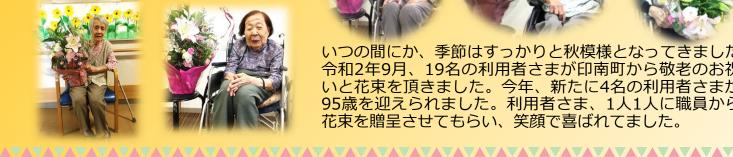
レフールだより意









<mark>いつの間にか、季節はすっかりと秋模様となってきました。</mark> 令和2年9月、19名の利用者さまが印南町から敬老のお祝 いと花束を頂きました。今年、新たに4名の利用者さまが 95歳を迎えられました。利用者さま、1人1人に職員から <mark>花束を贈呈させてもらい、</mark>笑顔で喜ばれてました。

- P1 施設からお知らせ リハビリ (脳トレ)
- P4 施設入所(本館 新館)
- デイサービス デイサービスファン
- P5 グループホーム 今後の予定 編集後記
- P3 夏祭り(本館入所・新館入所・グループホーム)

施設からお知らせ

入所者様の面会について

感染拡大を最大限防止する観点から、引き続き、 面会制限へのご協力をお願いしています。

ガラス越し面会やタブレット端末面会について

当施設1階の食堂にてガラス越しでの面会やTV電話での面会を実施しています。ご不便をおかけする中での面会となりますが、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。尚、ご心配な点や個別にご相談等ございましたら下記までご連絡下さいますようお願い致します。

ご寄附

心温まるご寄附を賜わり、ありがとう ございました。大切に使用させて頂き ます(7月~9月)

寄附金

玉置 冬樹 様

JA紀州 婦人部 様

リハビリ (施設入所)

カレンダー作り









8月から、施設入所の利用者さまとカレンダー作りを行っています。季節感を感じること、利用者さま1人1人の記念日を感じて頂けるよう、始めました。下絵に折り紙で貼り絵を行う作業、色鉛筆で下絵を塗る作業、日付を切って貼る作業と利用者さまそれぞれ得意とされる作業を分担して行なって頂いています。指先を動かすことや塗り絵で色の選択等が脳トレになっています。作業を重ねるにつれて「もっとやりたい」と意欲的な言葉も耳にします。出来上がった作品を掲示すると「綺麗に出来たね」と笑顔が見られています。今後も利用者さまと力を合わせてカレンダーを作成していきます。

脳トレで認知症予防



8月からリハビリの作業療法士による脳トレを実施しています。認知症予防のポイントは文字探し(記憶や認識、後出しジャンケン(指先の運動)、計算や図形クイズ(他者とのコミュニケーション)です。これらの作業を10名程のグループで行っています。頭だけでなくお口や身体を合わせて動かすことが大切です。最初は難しい顔をされていた利用者さまも少しずつ笑顔で熱心に取り組まれていました。これからも脳トレの種類を増やしながら取り組んでまいります。

デイサービス

本館デイサービス デイサービス ファン



創作活動

くつ下編み

業者の方から靴下の切れ端をたくさん頂き、利用者さまと指編みに挑戦しました。最初は小物入れや壁飾りを作りました。道具を使用せずに指で編めるので行ないやすかったです。皆さま、熱心に取り組まれていました。





編み物クラブ



かぎ針編みや手芸糸を使用し編み物を行なっています。若い時からやっていた方が多く、洋服や枕カバー、ぬいぐるみ等、いろいろな作品作りに取り組まれています。優しい先生が丁寧に教えてくれますので初心者でも大歓迎です。





施設入所



8月31日に新型コロナウイルスの感染対策を講じて、夏祭りを開催しました。今年は夏祭りレクリエーションとしてヨーヨー釣り、クジ引きや手形アート、花火大会を行ないました。浴衣へ着がえ記念撮影されたり、ヨーヨー釣りを職員と行なったり楽しまれてました。おやつには季節のフルーツを使った手作りパフェを堪能されてました。夜空に大きな花火があがると大きな歓声とともに拍手が沸き起こりました。

載じて、夏祭 ヨンとして 会を行ない ヨー釣りを





~花火大会~



















四季を肌で感じる大切さ

施設入所では季節に合わせた作品作りを行なっています。今回は夏野菜とスイカの下絵にお花紙を丸めて貼り絵を行いました。参加された利用者さまは時間を忘れて必死に取り組まれてました。季節行事に触れることで季節感を感じられ、お花紙を丸めて貼り付ける等の作業を通じ手先の運動になっていました。出来上がった作品を見て満足そうな表情がうかがえました。今後も季節感を感じ記憶に残る作品作りを行なっていきたいです。





本館3階のエレベーター前に 利用者さまと作った貼り絵等を 掲示しています。作品作りに参 加されていない方でも季節感を 感じられるよう、写真撮影をし ています。カメラを向けられる と満面の笑みを浮かべてくれま す。

クッキング











旬な野菜を使った料理に笑み

今の時期の収穫される野菜はとても美味しく、味覚にて四季を感じて頂ければと思い、野菜のかき揚げや夏野菜カレー作りを行いました。今はほとんど手にしない包丁を使って食材を切って頂くと、手に染みついてるのか「上手く切れない」と話されながらも丁寧に切って下さいました。出来た料理を皆さんで美味しく頂きました。昔のように料理したり、買い物したりとは出来なくなっていますが、利用者さまが昔を思い出し自分らしく生活出来るように支援させて頂けたらと思います。

グループホーム

かつお梅づくり







梅の香り~夏の風物詩

グループホームでは毎年8月頃、天日干しをした白干し梅を揉みしそと調味料、かつお節と漬け込み、かつお梅を作りました。昔から自宅で作られていた方も多く、梅の香りに懐かしさを感じていました。出来上がった梅を食べられ、「ちょうど良い味」と満足そうに話されてました。慣れた手つきで梅を干す作業はその方の昔の生活ぶりを思い出させてくれて、今後も続けていきたいです。

今後の行事について

行事は当面の間、自粛させていただきます。 あらかじめ、ご了承ください。

編集後記

朝晩、めっきり涼しくなって参りました。この冬は新型コロけ流行が懸念されます。感染対策をしっかり行い、ウイルスと付か野命です。原染対策をいり、第15号は施設での感染がです。第15号は施設での感染シーででは、少したのでがあり、です。少したのでがあり、少したのでがあり、次回は令和3年1月に発刊です。次回は令和3年1月に発刊予定です。お楽しみにへ

発行者:社会福祉法人 同仁会

カルフール・ド・ルポ印南

広報部(編集責任者:佐々木 昌平)

〒649-1533

和歌山県日高郡印南町山口150-1

TEL 0738-42-8100

FAX 0738-42-0500

